

発行所：川崎二郎後援会事務所
鈴鹿市南玉垣町6813
TEL：059-392-7170

鈴鹿四日市道路の完成に向けて

北勢バイパスと中勢バイパスをつなぐ最後のピース

9月20日(金)「鈴鹿四日市道路建設促進既成同盟会」の設立総会に出席させていただきました。

中勢バイパスは90%完成しており、北勢バイパスも四日市市の協力を得てこの2年間でかなり前進しました。そして、最後にこの「鈴鹿四日市道路」で中勢バイパスと北勢バイパスを繋ぐことで三重県における大動脈が完成します。

そうした意味において、本会は「道路が必要なんだ」と声をあげていただける地元企業や地元自治会の皆様を中心に構成されていることを大変嬉しく思います。

熱い思いを持った方々からの要望をしっかりと受け止め、早期実現に向けて邁進して参ります。



【鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会にてご挨拶】

鈴鹿四日市道路の早期建設を目指す官民でつくる同道路建設促進期成同盟会は20日、鈴鹿市飯野寺家町の市文化会館で設立総会を開いた。会長を末松則子市長と決め、本年度の事業計画案を承認した。鈴鹿四日市道路は四日市市采女と鈴鹿市稲生町をつなぐ約7.5キロメートルの国道。北勢バイパスと中勢バイパスをつなぐほか、都市計画決定に向けた手続きが進められている鈴鹿亀山道路の起点にもなる。

総会には約50人が出席し、国への要望活動など本年度の取り組みを承認。来月16日に同市ふれあいセンターで「鈴鹿四日市道路で広がる地域の可能性」をテーマにしたシンポジウムを開くことも決めた。末松会長は総会のあいさつで「安定した経済活動と安全安心な生活環境を確保するため、道路の新規事業化や整備の促進に向けて、国への要望活動などにますます力を入れていく」と述べた。

(9月21日発行 伊勢新聞抜粋)

課題

四日市⇄鈴鹿間の南北主要幹線道路は国道23号のみ

鈴鹿四日市道路の整備

効果

中勢バイパスが国道1号に接続

→南北主要幹線道路のダブルネットワーク化による地域経済の活性化

～鈴鹿四日市道路の整備前後の比較～

【大手化学メーカーA社(鈴鹿市)】

■ 搬出時間の変化

(事業場→四日市港)

■ 国道23号の渋滞状況

(鈴鹿市内)



※H27道路交通センサスを基に三重県算出(非混雑時を想定)

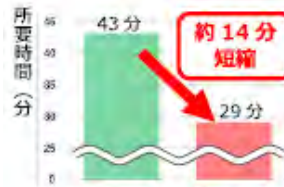
【サイエンスシティ立地企業S社(津市)】

■ 搬出時間の変化

(営業所→四日市市内)

■ 国道23号の渋滞状況

(四日市市内)



※H27道路交通センサス、民間プローブデータ(H27年10月平日)を基に算出

